

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	垂井町立不破中学校		
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)～11月17日(日)		
実 施 概 要	①10月19日(土) 表佐地区寿運動会 ボランティア活動 ②10月20日(土) 垂井町総合体育大会各種目別競技会に参加 ③10月26日(土) 表佐地区三世代なかよし祭りに表佐小出身者は全員参加 垂井町総合体育大会各競技に参加 ④10月27日(日) 家族フリー参観 第1校時～第5校時 家庭教育学級 生徒保護者対象の講演会 ⑤10月30日(水) 文化祭(垂井町文化会館大ホールにて) ⑥11月17日(日) PTAおやじの会(父親による環境整備活動)		
実 施 内 容	学習・取組の分野		
	<input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	公開の方法		
	<input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 500人	計 約 500人 ※家族参観と文化祭
	地 域 関 係 者	0人	
実 施 状 況	①と③：全運動部活所属の生徒は、町体育大会競技会に参加した。吹奏楽部員も開閉会式の中で演奏するのだが、今年度は家族参観日と重なり参加しなかった。 ②：不破中学校5つの小学校地区では運動会や祭り等盛んに行われる。中学生は積極的にボランティアに参加する。特に表佐地区三世代なかよし祭りでは、全員が参加し、遊びの先生を演じて、小学生や地域の方との楽しい一時を過ごした。 ④：家族参観(第1・2・5校時授業公開・各学級、学級合唱曲披露) ・始業2分前に教科係による復習を行うところから、終了時の授業評価まで、授業に向かう姿勢も含めて公開した。また、各学級の学習委員が授業参観者に対して行動目標を学級札に掲示した。 ・各学級にて、翌日に控えた学級合唱曲を語りと歌声で保護者の前で披露した。 ・講演会：鉄崎幹人氏による講演会を2時間もった。生き物の命の大切さを、環境問題を取り上げ、歌を交えて講演された。最後に、感謝の気持ちを込めて全校合唱を講師と共に合唱した。 ⑤：1学期各学年で行った合唱交流会の課題を生かし、2学期は文化祭の取組を通してどんな力をつけるのか、どんな学級にしていくのかを全員で考え日常生活を大切に合唱活動にも取り組んだ。その成果として、合唱を発表し、各学年1学級を優秀賞として、講師の先生や校長先生から選んでもらった。 ⑥：21名の父親が駐車場白線・運動場草刈り・渡り通路ひび割れコンクリート補修等、綿密な計画のもとで4時間かけて行った。また、今年度は野球部所属生徒も参加し、共に整備活動を行った。		
成 果 及 び 課 題	【成果】 ①～③：地域の中で、挨拶やコミュニケーションを通してたくましく育ち、貢献できることに喜びを感じ、ふるさとを愛する生徒を育てている。 ④～⑤：日常生活の中で合唱活動が位置付き、どの学級も学級に誇りを感じて合唱した。保護者は年々合唱のレベルが向上していて聞き応えがありますという声が多かった。 ⑥：おやじの会に生徒が協同する喜びを味わえ、気持ちのよい活動ができた。 【課題】 ・町や地域の行事と学校の行事の調整が難しかった。 ※ケーブルTVや新聞社に事前に声をかけて来てもらい、記事として扱っていただいた。		